

経営比較分析表（令和6年度決算）

兵庫県神戸市 細田駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 2	非設置
自己資本構成比率 (%)	種類	構造	建設後の経過年数 (年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	29	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積 (㎡)
公共施設	無	4,444
収容台数 (台)	一時間当たりの基本料金 (円)	指定管理者制度の導入
93	200	代行制

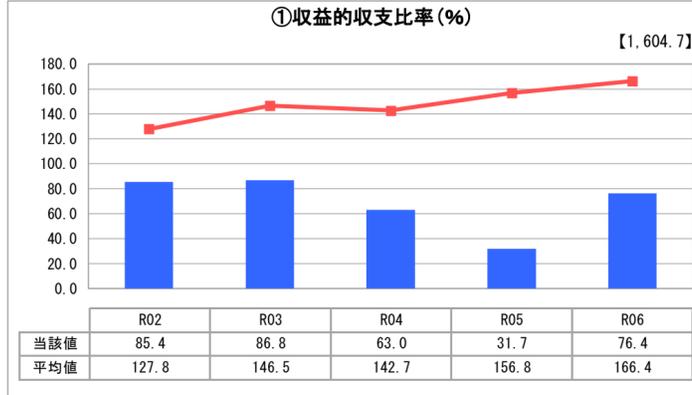
グラフ凡例

- 当該施設値 (当該値)
- 類似施設平均値 (平均値)
- 【】 令和6年度全国平均

1. 収益等の状況

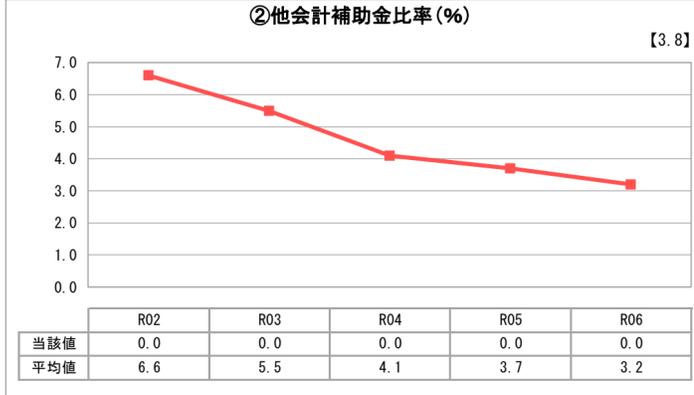
①収益的収支比率 (%)

【1,604.7】



②他会計補助金比率 (%)

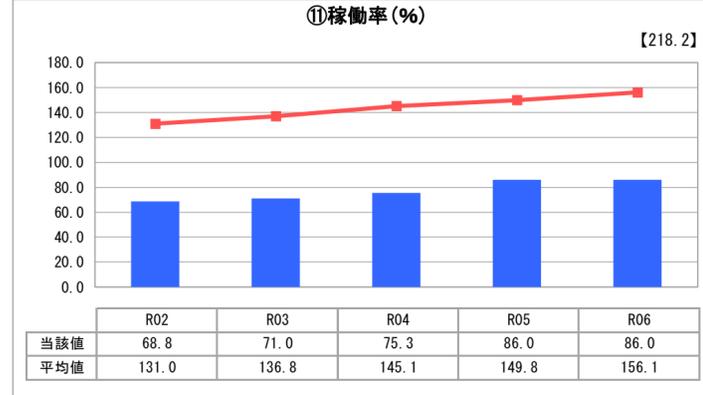
【3.8】



3. 利用の状況

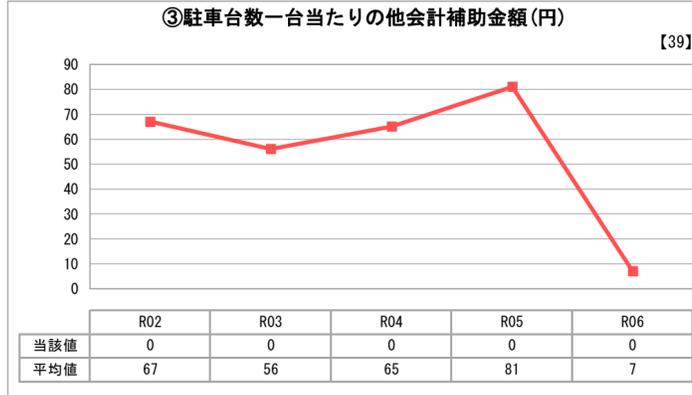
⑩稼働率 (%)

【218.2】



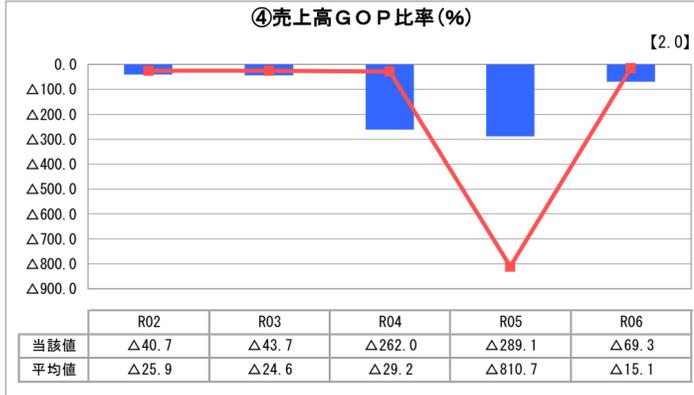
③駐車台数一台当たりの他会計補助金額 (円)

【39】



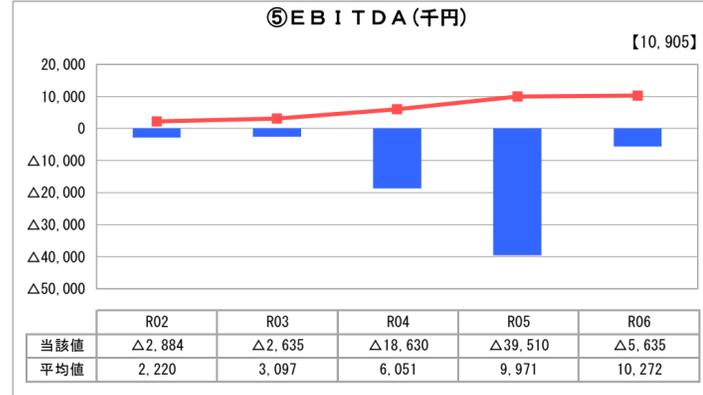
④売上高GOP比率 (%)

【2.0】



⑤EBITDA (千円)

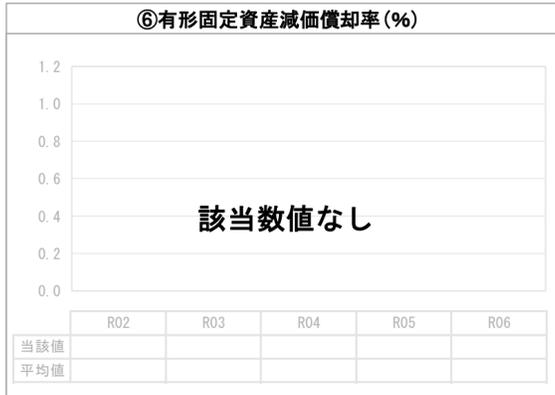
【10,905】



2. 資産等の状況

⑥有形固定資産減価償却率 (%)

該当数値なし



⑦敷地の地価 (千円)

0

0

⑧設備投資見込額 (千円)

96,340

96,340

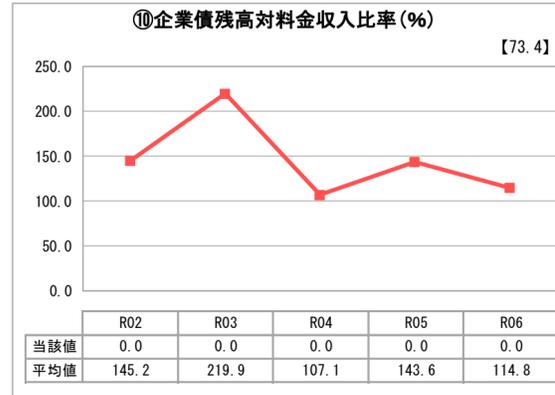
⑨累積欠損金比率 (%)

該当数値なし



⑩企業債残高対料金収入比率 (%)

【73.4】



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率は前年度より大幅に増加したものの、平均値を下回り赤字である。
 ②、③の他会計補助金は平成28年度より0である。
 ④売上高GOP比率、⑤EBITDAは直近5年間類似施設の平均値を下回っているが、大幅に回復した。合築されている図書館等の他、近隣の集客施設が少なく大幅な需要増加は厳しいため、コスト削減等により収益構造の改善に努めていく。

2. 資産等の状況について
 ⑧設備投資見込額は前年度より増加した。引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
 ⑩企業債残高対料金収入比率は、平成27年度より0である。

3. 利用の状況について
 ⑩稼働率は前年度並みで、平均値を大きく下回る。

全体総括
 新長田駐車場から巡回管理することによりコスト削減に取り組んでいるが、周辺の駐車需要の増加が見込めないことから、収益の改善は見込めない。今後、新長田駐車場の見直しと共に細田駐車場、新長田駅前駐車場の管理手法のあり方を検討していく。